

筑波大学附属図書館ボランティア 10 周年記念式典を開催

筑波大学附属図書館では、6月1日に附属図書館ボランティア 10 周年記念式典を開催する。ボランティア制度は平成7年から開始され、毎年約 50 名がボランティアとして登録し、各人週 1 回 2～3 時間ほど活動されている。活動内容は、留学生に対する多言語での利用案内、視覚障害者に対する朗読サービス、高校生などへの館内見学案内、書架整理などさまざまである。現在の登録者は 46 名で、20 代から 80 代まで多種多様な経歴をお持ちの方である。平成7年当初より継続して活動している方は 12 名で、毎年新規に 5～10 名ほどの参加がある。英語のほか、中国語、ロシア語、インドネシア語、フランス語などに堪能な方も活躍しており研究学園都市ならではの地域性もうかがえる。ボランティアのきめ細かな対応に、留学生を始めとする利用者からの信頼は厚く、ボランティア活動への期待は大きい。

10 周年記念式典には、ボランティアを中心に、岩崎学長をはじめとする学内関係者、図書館関係者など、約 100 名が参加予定である。式典は、3 部構成で行われ、第 1 部式典は主催者挨拶、学長挨拶、図書館ボランティアへの感謝状贈呈、図書館ボランティア代表挨拶となっている。第 2 部の記念講演会は、筑波大学附属図書館ボランティアについての紹介と伊万里市民図書館長犬塚まゆみ氏の「人が変わる まちが変わる」という演題での図書館とボランティアのかかわりについての講演がある。第 3 部の交流会には、ボランティアによる体験談や対面朗読利用者からの話も盛り込まれている。

また、ボランティアと職員共同で「10 周年記念誌」を作成しており、当日配布する予定である。

市民による大学図書館でのボランティア活動の導入としては、他大学に先駆けたものであり、現在でも、その登録者数、活動内容は、他の国公立大学図書館に例を見ない水準のものである。

ボランティア制度の開始から 10 年が経過し、その活動はかなり定着してきた。今後もボランティア活動が充実し、いっそう利用者サービスに貢献されることを期待している。

そしてこの機会に、広く学内外の皆様筑波大学附属図書館ボランティアの存在を知っていただければ幸いである。

問合せ先：筑波大学附属図書館情報管理課

電話 029-853-2348

筑波大学附属図書館ボランティア 10 周年記念式典

日時:平成 17 年 6 月 1 日(水)15:00～

会場:大学会館国際会議室, 大学会館プラザ

第 1 部 記念式典 15:00～15:20

1. 開会
2. 主催者挨拶(附属図書館長)
3. 学長挨拶
4. 感謝状贈呈
5. 図書館ボランティア代表挨拶
6. 閉会

第2部 記念講演会 15:40～17:00

1. 筑波大学附属図書館ボランティアのこれまで(15 分)
2. 記念講演「人が変わる まちが変わる」
講演者:伊万里市民図書館長 犬塚まゆみ氏

第 3 部 交流会 17:15～19:00

1. 開会
2. 挨拶および乾杯(西原附属図書館副館長)
3. ボランティアによる体験談披露ほか
4. 閉会